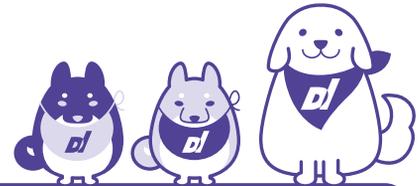




そえだ ごう

添田 剛

担当 営業部 お客様係



歩道を散歩しておりますと、色とりどりにさまざまな花が咲き競っており、若草の緑が清々しく思う季節になりました。

今月のお題「子供のころの夢」について、少年時代に在り来たりではありますがプロ野球選手に憧れておりました。

友人との遊びは専ら野球で、暇さえあれば近所にあるお寺の駐車場の壁にボールを投げてピッチング練習をしておりました。

今改めて考えてみますと、イチロー選手や大谷翔平選手など、一流選手のような目標設定や自己実現シナリオなど一切なく、単純に憧れを抱いてただけで「夢」ということが少々恥ずかしく思います。

最近5歳になった息子が野球に興味を持ち始め、休日に公園でキャッチボールをする機会が増えてきております。

今度子供に「夢」を聞いてみようと思います。